

一般質問



門馬まりえ 議員

高齢者福祉

制度を分かりやすく・サービスを受けやすく  
町長／趣旨普及・構築に努める

門馬 介護保険事業計画では、各地域で地域包括ケアシステムの構築をさらに進め、深化推進を図ることを課題とあ

町長 ①「生き生き百歳体操」などの各種イベント開催時に掲示し、制度の趣旨普及に努めていきます。

町長 ②現在、包括支援センターに認知症地域支援推進員1名を配置し、3名で対応しています

不妊治療

費用を助成する考えは

町長／前向きに検討する

門馬 日本産婦人科学会によると、不妊は約10組のカップルに1組と言

町長 ①不妊治療費助成の相談があった折、県との連携に基づき、県の助成事業である「福島県特定不妊治療費助成事業」で対応しています。

圏域連携

町長／慎重に検討しつつ

門馬 新聞では、「圏域連携」のまちづくりを促進するため関連法の整備などを急ぐとの記事

町長 政府が進める圏域の単位は、20万人以上の中核都市を中心

町長 町は、広域連携を形成しており、被災地域として、何ができ、何ができないのかを見極めていきます。

標識・道路表面処理の対応を

町長／関係機関と対応し、慎重に取り組む

速度制限

北郷

町道正木内線は信号機が一つも無く、スピードを出して下る車も少なくないよう

町長

①速度制限標識の設置について、県公安委員会、関係機関と協議し対応します。

安全確保と協力を

教育長／万全を期して取り組む

通学路

北郷

徒歩通学者の通学路の安全は確認されていますか、通学路を広く町民に知ってもらい協力を得ることも考えられるのではない

教育長

震災以前の通学形態への準備を進めており、通学路の安全確認は、広野町通学路交通安全推進会議を設置し、危険箇所について協議をしています。

災害時対応

備蓄品等の使用基準は

町長／生活必需品等を備蓄

北郷

①日本各地域で大規模な自然災害が発生しているが、東日本大震災による災害を踏まえ、

町長

①気象台・県のホットライン等の情報を踏まえ、防災行政無線やエ

るため、高齢者、乳幼児等に配慮した飲料水及び生活必需品等を備蓄しています。

一般質問



北郷伯弘 議員



速度とマナーは守りましょう